

平成 30 年度 幹事会活動計画

【目的】北信圏域の障がい者福祉の現状と課題を踏まえながら、地域に必要とされる取り組みや施策の実現に向けて、さまざまな検討協議を行う。また、協議会が円滑かつ効果的に機能するための検討協議を行う事を目的とする。

【主な活動】

幹事会 (年 5 回)

- 相談支援専門員の活動報告を受け、地域の課題について検討を行っていく。
- 第 5 期障害福祉計画及び第 1 期障害児福祉計画の進捗管理を行いながら、地域の体制整備を進め、また検証等行っていく。

市町村 課題検討 WG (月 1 回)

- ケアプラン研究会にて、サービス等利用計画、モニタリングの内容の精査を行い、行政の立場から見た適切なプランの視点を学習し、地域全体の質を高めていく。今年度は相談支援専門員と合同開催を 2 回予定する。
- 圏域内の相談支援専門員との情報共有・意見交換会を今年度 2 回実施予定。
- 障害者差別解消支援地域協議会の設置にむけて、権利擁護部会とキャッチボールしながら、この地域の実情にあった協議会の設置にむけ取り組んでいく。
- 第 5 期障害福祉計画及び第 1 期障害児福祉計画を具体的に進めていくためのタイムスケジュールを作成し、推進を図っていく。

地域生活支援 拠点等事業 検討会 (月 1 回)

- 今年度は、市町村課題検討WGの中に検討時間を設置し、6 市町村の係長に加え実務担当者も検討に加わる事で、より地域の中に理念が広がったり、地域の実情が把握できるようにしていく。
- 課題検討を依頼している専門部会と連携を取りながら、地域全体の整備を進めていく。

就労アセスメント体制整備 PJ (必要時)

- H27 年度より実施している就労アセスメントについて、実施状況の共有や見えてきた課題について検討を行ってきた。今年度は、必要に応じてプロジェクトを開催し、課題検討を行う。